



発行日：令和2年3月

編集・発行：矢作川流域圏懇談会 事務局

◆第6回市民部会WGを開催しました！

市民部会は、各地域部会が抱える課題や話題を流域圏懇談会全体で共通の認識とするために、バスツアーの開催を提案しました。第6回市民部会WGでは、バスツアーを次年度に開催するために、全体会議の終了後、市民部会メンバーと各地域部会の座長が集まり、ツアー日程について事前打合せを行いました。



日時：令和2年2月25日（火）17:00～18:30

会議場所：東岡崎駅前駅前レンタルセミナールーム&スタジオ（D→START 岡崎）

参加者：11名（事務局含む）

◆主な会議内容

1. 各地域部会座長より他部会に紹介したい事柄・場所について説明



市民部会からの呼びかけにより、今年度の地域部会WGの中で「他部会に紹介したい事柄・場所」について話し合ってもらい、意見を収集しました。この内容について、各地域部会の座長から説明していただき、バスツアーの大きな進め方や必要な日数について話し合いを行いました。

【各地域部会が考える他部会に紹介したい事柄・場所】

優先順位	山部会→川・海部会	川部会→山・海部会	海部会→山・川部会
①	内容 森林の問題（放置人工林、木育など） 場所 水源涵養モニタリング調査サイト（豊田市小原地区大洞市有林）	内容 安永川トンネル工事と明治用水頭首工の状況について 場所 安永川と明治用水頭首工	内容 アサリの現状について（写真を用いて過去との比較） 場所 トンボロ干潟、吉田海岸
②	内容 人と山村の問題（農山村における人々暮らし・移住定住） 場所 つくラッセルの地域活性化事業の見学（豊田市旭地区）	内容 土砂問題、アーマー化等について 場所 矢作ダム	内容 栄養塩類と漁獲量変化について（アサリと海苔） 場所 矢作川浄化センター（終末処理場）
③	内容 森と川・森と海のつながり 場所 奥矢作森林塾の取り組みの把握（恵那市串原地区）→矢作ダムで堆砂状況の確認（豊田市旭地区）→三河湾の砂が欲しい場所の見学	内容 支川モデルの取り組み紹介 場所 家下川	内容 生物について（鳥や魚など） 場所 トンボロ干潟、吉田海岸



2. バスツアーの日程・名称の決定



バスツアーの内容を鑑み、2日間での開催を決定しました！

●開催日：9月7日（月）、8日（火）

集合場所は2日とも豊田市駅を想定し、1日目に矢作川の上・中流部、2日目に中・下流部で現地視察を実施する予定です。詳細については、次年度の市民部会WGの中で検討していきます。

●バスツアーの名称

山から海まで2日がかりの「矢作川の全て」バスツアー



◆お問合せ◆

矢作川流域圏懇談会事務局

〒441-8149 愛知県豊橋市中野町字平西 1-6 国土交通省豊橋河川事務所 事業対策官 神本、指導員 宇野

TEL 0532(48)8107/FAX 0532(48)8100

*矢作川に関する情報は、矢作川流域圏懇談会メーリングリスト（yahagigawa@ijnet.or.jp）までお送りください。

